

# 平成26年度定例総会の開催



平成26年4月23日(水)午後7時から市民文化センター小ホールに於いて平成26年度定例総会が開催されました。平成25年度の事業と決算の報告、更には平成26年度の事業計画と予算(案)等について審議されました。

また、今年度は役員改選の年で新しく会長に井上直之さん(五丁目)が選任され、新年度の振興会活動がスタートしました。

# 振興会だより よしだ

2014年(平成26年)  
5月15日発行  
第30号  
吉田地区振興会

議決された案件の詳細については3ページをご覧ください。

## 筆に願いを込めて

新年書き初め大会

1月5日(日)、市民文化センターに於いて、吉田、丹比地区振興会の共催により「新年書き初め大会」を開催しました。快晴に恵まれ、事前に申し込みをした吉田小学校の児童124名が、早朝より元気に参加して来ました。

開会行事は新年の挨拶に始まり、主催者を代表して川角一郎会長の言葉、学年毎の指導者5名の紹介に続いて、山岡敏夫さんより書写の注意点が説明されました。「筆はじめは正月の行事であり、大勢で集まって書くことは勉強になり、楽しさも湧いてくるものです。紙いっぱい大きな字を書きましょう。」

書き初めは90分間、学年毎の課題に取り組み、完成した作品はパネル18枚に展示して、鑑賞し、講評を頂きました。

1、2年生の硬筆は「正しい姿勢と鉛筆の持ち方が大切、中心をそろえ、大きく書くと見映えが良い」との説明。「全体的に字がそろって、丁寧によくできている。」と好評でした。



3年生以上の毛筆について、書写の目的は「鉛筆やペンで上手に書くことにあり、○□△の字形を意識しながら紙いっぱい腕でしっかりと書く」との注意。「筆は砕いて、始筆、走筆、止め、はね、払い、つき返し、

筆の収め方に注意する。画数の多少、バランスの構成に配慮し、中心を主にする」などの説明。講評は「一生懸命、書写されたので、よし悪しはつけ難く、立派に書けています」とのことでした。

大会の締めくくり「ぜんざい反省会」では、「子ども達の笑顔が嬉しかった。一生懸命の児童に感動した。期待されて、喜ばれているので継続していきたい」などの声が寄せられました。2日間にわたって、会場の設営、ぜんざい作り、見廻りなどお世話いただいた皆さまに感謝申し上げます。

(担当) 文化教育部



合併10周年の節目

# 「あきたかた物語」

市民フォーラム

平成26年2月23日(日)午後1時から向原生涯学習センター『みらい』で安芸高田市民フォーラムが開催されました。

このフォーラムは安芸高田市のまちづくりを市民の皆さんと語り合う場として開催されているもので、今年はまだづくり活動の10年を振り返ると共に、今後の『夢』を語る会となりました。

開会行事の後、向原小児童の「桜太鼓」と向原中生徒の「丸山太鼓」の学習活動発表。続いて市内6町の代表による活動発表やパネルディスカッションがあり、コーディネーターとして県立広島大学名誉教授の野原健一さん、そしてパネリストに浜田一義市長と6町代表者でまちづくりに対する意見交換が行われました。吉田町は吉田地区振興会の井上直之副会長が代表としてステージに上られ町内4

地区の活動を発表されました。



舌鼓を打ちながら味自慢や地域活動の自慢話で楽しい交流会になりました。

参加して、「活動の発展は、金より心である。」と「ダメとして放棄するのではなく、そのことをどのように解決していくか。そこに夢が湧いてくる。」の言葉が心に残りま



(吉田地区のおもてなし料理です。料理のカバーが取れなくて残念です。)



最後に

は、6町が自慢の手作り料理を披露される「地域の味交流会」が会費制で行われ、ご馳走に

## 花見シーズン到来

今年も3月21日の春分の日に、恒例の郡山公園の清掃とぼんぼりの取り付け作業を行いました。あいにく雪は降るかい、雨は降るかい、そして時々日が照るかい。それでも30数人の会員が参加され、作業に当たっていただきました。桜のつぼみも少しピ



ンクがかっており、4月になれば郡山桜まつりも有るし、きつと皆さんに喜んでいただけることでしょう。・・・と期待してい

ましたが、4月4日に桜まつりの準備の為に吉田小学校前に集合しました。協議の結果、天候不順のため中止と決定しました。

なぜこの日に限って・・・と言いたくなる2年続きの中止に、準備に集まって頂いた約30名の皆さんは落胆の色が濃く「中止」「解散」を言い渡された時は冷雨で体が震えていました。

会場の郡山公園に上がってみましたが、満開の桜の花の下には水溜りができ、風雨で花びらも散っており、仕方のない状況でした。来年こそは・・・と願っています。



## 平成26年度定例総会において審議された議事

議長に原田勇治さん（4丁目）を選任し、72名の委員さんにより慎重審議された議事の内容は次のとおりです。

### 平成25年度事業報告

	実施期日	内 容
1	4月 6日（土）	第7回郡山桜まつり（雨天中止）
2	5月 5日（日）	市入祭の支援
3	5月12日（日）	郡山公園ぼんぼり撤去
4	5月30日（木）	第1回健康教室
5	6月 1日（土）	大浜運動公園芝植栽
6	6月 2日（日）	第9回歴史探訪（周防大島・岩国方面）
7	6月13日（木）	ボランティアロードの整備（サルビア・マリーゴールドの植栽）
8	7月 4日（木）	第2回健康教室
9	7月 7日（日）	町内一斉清掃
10	7月13日（土）	子ども料理教室
11	7月20日（土）	第30回一心祭り
12	8月13日（火）	振興会だより第28号発行
13	9月15日（日）	吉田地区敬老会
14	9月29日（日）	第18回吉田地区グラウンドゴルフ大会
15	10月11日（金）	第3回健康教室
16	11月14日（木）	ボランティアロードの整備（パンジーの植栽）
17	11月17日（日）	第16回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会
18	11月28日（木）	まちづくりリーダー研修（竹原市）
19	12月 7日（土）	友愛訪問
20	12月20日（金）	振興会だより第29号発行
21	1月 5日（日）	新春書き初め大会（丹比地区振興会と合同）
22	1月16日（木）	第4回健康教室
23	2月 8日（土）	自治懇談会
24	2月23日（日）	第10回市民フォーラム（於向原）
25	3月21日（金）	郡山クリーン作戦、ぼんぼり設置

### 会 議 等

#### 【総会・役員会・事務局会等】

・定例総会	1回	・役員会	3回
・事務局会	11回	・会計監査	1回
・敬老会実行委員会	3回	・郡山桜まつり実行委員会	1回

#### 【各部会議】

・総務部会	2回	・環境福祉部	3回
・産業観光部	1回	・文化教育部	3回
・体育部	1回	・女性部	2回

平成25年度 吉田地区振興会一般会計決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
助 成 金	2,110,000	3,545,987	活動支援助成金など安芸高田市から
会 費	320,000	246,200	1戸当たり200円×1,231戸
参 加 費	340,000	396,500	歴史探訪・視察研修参加者負担金
寄 付 金	10,000	0	寄付金
雑 収 入	500	25,056	桜まつりバザー食材の売上・預金利息等
繰 越 金	914,803	914,803	前年度より繰越金
合 計	3,695,303	5,128,546	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考	
負 担 金	120,000	109,000	吉田町地域振興会連絡協議会負担金等	
特別事業費	0	1,540,476	大浜運動公園芝植栽	
部 活 動	総務部	360,000	374,736	広報誌発行・まちづくりリーダー研修
	環境福祉部	430,000	267,760	高齢者友愛訪問・花いっぱい運動等
	産業観光部	250,000	225,400	子ども歌舞伎助成・郡山公園整備等
	文化教育部	540,000	545,205	歴史探訪・書き初め大会
	体育部	100,000	72,120	グラウンドゴルフ大会
	女性部	70,000	63,578	健康教室
	その他	650,000	419,519	町内一斉清掃・一心祭り・桜まつり等
活動助成金	250,000	60,000	地域学習会助成 12地区×5,000円	
会 議 費	150,000	154,761	お茶代等	
備 品 費	300,000	586,724	芝刈り機	
事 務 費	250,000	227,072	通信費・消耗品費・使用料・報償費等	
予 備 費	225,303	0		
合 計	3,695,303	4,646,351		

(収入済額) (支出済額) (差引残額)  
 5,128,546円 - 4,646,351円 = 482,195円 (平成26年度への繰越額)

平成25年度 吉田地区振興会敬老会特別会計決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
補 助 金	930,000	933,000	市からの助成金(602人×1,500円) 多文化共生推進事業補助金 30,000円
敬老会協力金	480,000	369,300	1戸当たり300円×1,231戸
寄 付 金	1,000	0	
雑 収 入	1,000	47	預金利息等
繰 越 金	415,493	415,493	前年度より繰越
合 計	1,827,493	1,717,840	

## 【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
事業費	1,470,000	1,243,901	敬老者等弁当代・記念品代・送迎費等
事務通信費	40,000	28,886	ハガキ・切手等
予備費	317,493	0	
合 計	1,827,493	1,272,787	

(収入済額) (支出済額) (差引残額)  
 1,717,840円 - 1,272,787円 = 445,053円 (平成26年度への繰越額)

## 平成26年度事業計画

	予定時期	内 容
1	4月 5日(土)	第8回郡山桜まつり (雨天中止となる)
2	5月 5日(月)	市入祭の支援
3	5月11日(日)	郡山公園ほんぼり撤去
4	5月 中旬	振興会だより 第30号発行
5	5月26日(月)	第1回健康教室
6	6月 1日(日)	第10回歴史探訪(岡山・倉敷方面)
7	6月 中旬	ボランティアロードの整備(サルビア・マリーゴールドの植栽)
8	7月 6日(日)	吉田町内一斉清掃
9	7月 7日(月)	第2回健康教室
10	7月 中旬	子ども料理教室
11	7月19日(土)	第31回 一心祭り
12	8月 下旬	振興会だより 第31号発行
13	9月14日(日)	吉田地区敬老会
14	9月28日(日)	第19回吉田地区グラウンドゴルフ大会
15	10月20日(月)	第3回健康教室
16	10月 中旬	まちづくりリーダー研修会
17	11月16日(日)	第17回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会
18	11月 中旬	ボランティアロードの整備(パンジーの植栽)
19	12月 6日(土)	友愛訪問
20	12月 下旬	振興会だより 第32号発行
21	1月 5日(月)	新春書き初め大会(丹比地区振興会と合同)
22	1月19日(月)	第4回健康教室
23	2月 上旬	自治懇談会
24	2月 下旬	第11回市民フォーラム
25	3月21日(土)	郡山クリーン作戦、ほんぼり設置

平成26年度 吉田地区振興会一般会計予算書

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度実績額	備考
助成金	2,000,000	3,545,987	活動支援助成金など安芸高田市から
会費	320,000	246,200	1戸当たり200円×1600戸
参加費	400,000	396,500	歴史探訪・まちづくりリーダー研修参加負担金
寄付金	10,000	0	寄付金
雑収入	500	25,056	預金利息等
繰越金	482,195	914,803	前年度より繰越
合計	3,212,695	5,128,546	

【支出の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度実績額	備考	
負担金	30,000	109,000	研修会負担金	
特別事業費	0	1,540,476		
活動部	総務部	660,000	374,736	広報誌発行(年3回)・リーダー研修等
	環境福祉部	300,000	267,760	友愛訪問・花いっぱい運動等
	産業観光部	300,000	225,400	子ども歌舞伎支援・ぼんぼり設置等
	文化教育部	550,000	545,205	歴史探訪・書き初め大会
	体育部	80,000	72,120	グラウンドゴルフ大会ほか
	女性部	80,000	63,578	健康教室
	その他	480,000	419,519	桜まつり・一斉清掃・一心祭り・大浜公園管理
活動助成金	100,000	60,000	地域振興に関する学習会(1行政区5千円)	
会議費	150,000	154,761		
備品費	100,000	586,724		
事務費	250,000	227,072	通信費・消耗品費・報償費等	
予備費	132,695	0		
繰越金		482,195	次年度へ繰越	
合計	3,212,695	5,128,546		

平成26年度 吉田地区振興会敬老会特別会計予算書

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度実績額	備考
補助金	930,000	933,000	市からの補助金(620人×1,500円)
敬老会協力金	480,000	369,300	1戸当たり300円×1,600戸
寄付金	1,000	0	
雑収入	1,000	47	預金利息他
繰越金	445,053	415,493	前年度より繰越
合計	1,857,053	1,717,840	

## 【支出の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度実績額	備考
事業費	1,470,000	1,243,901	弁当、記念品等
事務通信費	40,000	28,886	コピー用紙、ハガキ、切手等
予備費	347,053	0	
繰越金	0	445,053	次年度へ繰越
合計	1,857,053	1,717,840	

## \*「第9回郡山桜まつり」の開催について

平成27年4月の「第9回郡山桜まつり」は、桜の花が咲くまでの3月から準備し4月に開催します。したがって、平成27年度の事業と予算を審議決定する総会までに開催するため、前もって今回の総会で事業実施についての承認をいただきました。なお、まつりのお世話も旧役員が当たることになっています。

## \* 役員の変更について

吉田地区振興会規約第9条により、会長・副会長をはじめブロック長や部長などの役員は任期2年と定めてあります。そこで、丹比・可愛・郷野との町内4つの振興会で連絡協議会を設けて活動していますが、この会へ出席する会長・副会長・事務局長の改選年度が吉田地区だけ1年ズレており、連絡協議会の運営に支障をきたしていました。よって、今年度のみ役員の変更を1年とし、4つの振興会の役員改選の時期を揃えることになりました。そのため、規約を一部改正しました。

## \* 役員の変更

吉田地区振興会規約第7条及び第8条により次の方々が役員に選任され、また会長推薦により承認を得られました。前述により1年の任期ですが、よろしくお願ひします。なお、各ブロック長と部長及び行政区委員は全行政区が確定次第、広報等でお知らせします。

会長 井上直之(五丁目下)  
 副会長 水重克幸(常安寺) 副会長 今田基良(上迫1)  
 監事 山中正準(二丁目) 監事 森川満子(大浜)  
 事務局長 立田昭男(太郎丸下)  
 会計係 小藤ミエ子(国司)

今後の主な振興会行事予定

月日	行事	月日	行事
7月6日(日)	町内一斉清掃	9月14日(日)	敬老会
7月19日(土)	一心まつり	9月28日(日)	グラウンドゴルフ大会

# 安心安全のまちづくりについて聞いてみました

平成26年度 自治懇談会



平成26年2月8日(土) 13時30分から自治懇談会を市民文化センター小ホールで開催しました。浜田市長から市政の現状についてお話を聞き、その後まちづくりについての意見交換を行ないました。なお、質問は広報で公募したものです。

①自転車は原則車道を通行することになっていいるが非常に危険だ。特に通学路等に自転車等が通行可能な歩道に整備されるよう国や県に働きかけをお願いしたい。

回答 全ての歩道を整備することは不可能だが、中学校入口付近は国土交通省と協議中。

また左円地区では県において歩道の整備中。市道については今後、警察・教育委員会と対策を協議していく。

②昨年、吉田中学校入口の道路と橋梁の拡幅工事を要望した。今日まで検討された経過なり結果なり伺いたい。

回答 現在、平面測量や土質調査を発注している。また、国道54号線の歩道計画についても国土交通省と協議している。

③有害鳥獣駆除の要望を毎年しているが、出没状況が一向に変わらない。鹿は市街地にも出没している。他の自治体では積極的に駆除対策をしているが、吉田地区内の状況はいかがか。

また、猪や鹿の肉を使った特産品づくりをして駆除を推進している自治体がある。当市は加工施設を設け、シビエの販売・燻製教室を開催しているが、それらの状況を伺いたい。

回答 猟友会や有害鳥獣駆除班と連携して捕獲活動を進めているが、更に関係機関と連携して捕獲の専門部隊の設置を検討している。また、鹿の肉を中心に解体処理場で真空冷凍して商品にし、地域振興事業団を通して販売している。今後、特産化

に向けて進めていく。

④消防署前の信号で、美土里町方面から広島方面に進む為の時差か矢印の信号の設置を昨年要望したが難しいとのこと。車は信号が黄色や赤色でも強引に右折しており、もたもたしている状況だ。交通安全協会へ強く働きかけた結果を伺いたい。

回答 警察は、市道の改良が必要であり、現状では信号機の変更は困難であるとのこと。市としては今後も警察に要望をしていく。



⑤空き家は倒壊・放火・盗難・雑草など地域の環境問題に発展している。古民家再生や撤去などの費用の一部を補助する制度を設けている事例があるが、市の考え方を伺いたい。

回答 空き家バンクを開設し、交流施設などの有効活用を図ると共に、定住促進や地域経済の活性化を目的に補助金を創設している。また、危険な空き家を取壊し憩いの場とする補助制度もあるので、活用して頂きたい。

⑥老人福祉センター及び文化創造センターは、築30年を経過した。この際二つの建物を一体的にリニューアルし、明るく使い易く、気軽に集える施設にできないか。

回答 市内に公共施設が沢山あり、維持管理が困難になるため、今後施設の存廃や民間移管を検討していく。それには地元振興会と検討会を立上げ一緒に協議していきたい。





よろしくお願ひします  
井上新会長



吉田地区  
振興会も平  
成26年度定  
例総会を終  
え新たな年  
度がスター  
トしました。

この度、会長を仰せつかりました井上直之でございます。何分にも力不足ではあります、皆さまからご推薦を頂いた以上は精一杯務めさせて頂いたいただきますのでご指導ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

退任の挨拶

私ごと、この度の定例総会の役員改選で会長職を辞任いたしました。

これまで、安心・安全な地域づくりと会員の皆様相互の絆のより一層の強化を図ってまいりました。その間、皆さまには温かいご指導とご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。これからは、皆さまとの数々の出会いを大切に、有意義な人生を送れるよう努めてまいりたいと思ひます。

今後の振興会活動は、防災や地域福祉の向上に向けての取り組みなど課題は山積みしています。新会長をはじめ役員の皆様を中心に結束を強められて、より住み良い地域づくりにお取り組みなされますことを願ひいたします。失礼ながら広報誌を通じてご挨拶とさせていただきます。

吉田地区振興会 前会長 津賀山一幸

さて、吉田地区振興会は安芸高田市で一番のマンモス振興会です。おのずと振興会活動に対する理解や参加意識に差が有りますが、会員の皆様に広くご参加いただき、楽しく活動できるように必要に応じて内容を見直し、いけばなと思つていきます。皆さま方からも良いアイデアがあればぜひご提案をお願い致します。

自治懇談会で質問の、自転車による歩道通行について  
安芸高田警察署に聞きました

自転車は、歩道がある車道でも車道を通行しなければなりません、次の3つの場合は歩道を通行することが出来ます。

- ①「自転車の歩道通行可」の道路標識や道路標示がある所
- ②自転車の運転者が13歳未満もしくは70歳以上の者、又は身体に障がいのある人
- ③安全のため歩道を通行することがやむを得ないと認められるとき(駐車車両がいて車道が通れない・狭い車道で自動車が多いなど)・・・このことでした。

自転車は非常に便利な乗り物ですが、乗り方によっては他の自転車とぶつかったり歩行者に怪我をさせたり、命を奪うこともある危険な乗り物になってしまふます。また、自動車と同じところを通行する訳ですから油断はできません。  
自転車も自動車もみんなル

ルとマナーを守りましょう。



「自転車歩道通行可」の標識

いきいき女性部です

正月明けの1月16日に健康教室をふれあいセンターいきいきの里で行いました。

31名の参加で、1時間30分のストレッチ体操と生活習慣病予防の調理実習を学びました。今年度最後なのでみんなで記念写真を撮り、新年度も『いつまでも若く美しく』と誓ひ合いました。



「お知ろせ」

第10回歴史探訪

「岡山・吉備路史跡めぐり」

第10回歴史探訪は古墳時代中期の前方後円墳、奈良時代の備中国分寺跡、桃太郎伝説の吉備津神社など。古代から近世に至る歴史のロマンを味わうことのできるエリアです。

6月1日(日)募集人員は約80名、定員になり次第、締切りとなります。

市内(甲田)では安芸地方最大と言われる前方後円墳が発見され、国の史跡公園化が期待されています。また、吉田では、林道工事現場で弥生時代後期の四隅突出型墳丘墓が発掘され、先史時代の謎解きに話題が集中しています。

○見どころについて(順に)

☆造山古墳(岡山市北区)

古墳時代中期の巨大前方後円墳。墳丘に立入りできる古墳としては日本最大、国の史跡に指定されています。すぐ側の千足古墳では新たな石室が発見され、吉備と九州の交流が注目されて

います。

☆吉備津神社(岡山市)

南北朝時代に焼失しましたが、35年かけて再建、日本建築の傑作といわれ、勇壮な本殿、社殿は国宝となっています。

釜の鳴る音で吉凶を占う鳴釜の神事、また桃太郎伝説のモデルなどで知られています。5月にはサツキ、6月にはアジサイの花が見どころです。

☆高松城水攻め築堤跡(岡山市)

NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」では、姫路近くの英賀の浦に「毛利襲来」として、小早川水軍との合戦が放映されました。

この後(1582年)羽柴軍と毛利軍との攻防戦「高松城水攻め」が展開されます。水攻めの古戦場には、蛙ヶ鼻堰堤跡が遺跡として保存されています。

また、吉備路のシンボルの存在、五重塔がそびえる備中国分寺跡などを見学コースとしています。詳細につきましては振興会の「申込書」により、多数ご参加いただけますようご案内申し上げます。

「担当・文化教育部」

とんど

早朝8時、新年の挨拶を交わり、準備に取りかかります。樫の木を芯柱に櫓を組み、8m余りのとんどを完成させます。

正午に年長者や年男が点火をすると、天高く火柱が舞い上がり、書き初めも上昇し、歓声が湧き起こります。大竹の爆ぜる音が周辺にこだまして、火祭りは最高潮となります。



お菓子や酒のコップを手にしながら、歓談の輪が広がります。一年の息災を願い、親睦と元気出しの行事、代々継承していきたいものです。

「内堀・外堀地区振興会」

編集後記

安芸高田市民フォーラムに参加した。自分たちの地域の特色をうまく活かした活動や、日常生活に必要なものを振興会の活動に求めている地域など色々工夫されているのが伺えた。

さて、私たちの吉田地区振興会はどうだろうか。世帯数2,200戸、人口は5,100人余りの市内で一番デッカイ振興会である。ある時、知人に振興会だより「よしだ」を差上げたら開口一番に「今田さん、予算のゼロの数が多い!!」とビックリされた。それもそのはず、市内には世帯数が100戸に満たない振興会もある。人数が多ければ考え方も色々あり、それをまとめて行くのが大変である。少なければ会としてのまとまりを感じ取れるが、人数が多ければ色々な特技を持った人が沢山おられ、資機材も結構そろろう。さて、今年度も皆で色々な意見と力を出し合い、地域の特色と人口の多いことをうまく活かして頑張っ行って行きましょー!!

今田基良